

吉舎町まちづくりビジョン

『自然がきらめき 学びあい ふれあい
人が輝く まち きさ』



吉舎町自治振興連合会

平成18年(2006年) 3月策定

平成29年(2017年)10月改定

吉舎町まちづくりビジョン

- 1 吉舎町まちづくりビジョンの策定趣旨・・・・・・・・・・1 ページ
- 2 「吉舎町まちづくりビジョン」の改定に当たって・・・・・・・・1 ページ
- 3 吉舎町まちづくりビジョン改定の背景及び地域の課題・・・・・・・・2 ページ
 - (1) 人口の減少
 - (2) 生活環境の衰退
 - (3) 住民自治活動の推進
 - (4) 地域コミュニティの活力低下
 - (5) 高齢者世帯の増加に伴う福祉や防災・防犯活動への不安
 - (6) 児童・生徒数の減少
 - (7) 安全・安心な暮らしづくり
- 4 吉舎町まちづくりビジョンの期間・・・・・・・・・・3 ページ
- 5 吉舎町まちづくりビジョンの将来像・・・・・・・・・・3 ページ
- 6 吉舎町まちづくりビジョンの基本方針・・・・・・・・・・3 ページ
 - (1) 人・教育・・・・・・・・人づくり・地域の和・学びのまち きさ
 - (2) 交 流・・・・・・・・出会い・ふれあい・心かようまち きさ
 - (3) 定住・環境・・・・自然を守り 安心して暮らせるまち きさ
- 7 基本施策、実施方針及び活動計画の具体的な推進について・・・・3 ページ
 - 基本施策、実施方針及び具体的な活動計画・・・・・・・・4～5 ページ

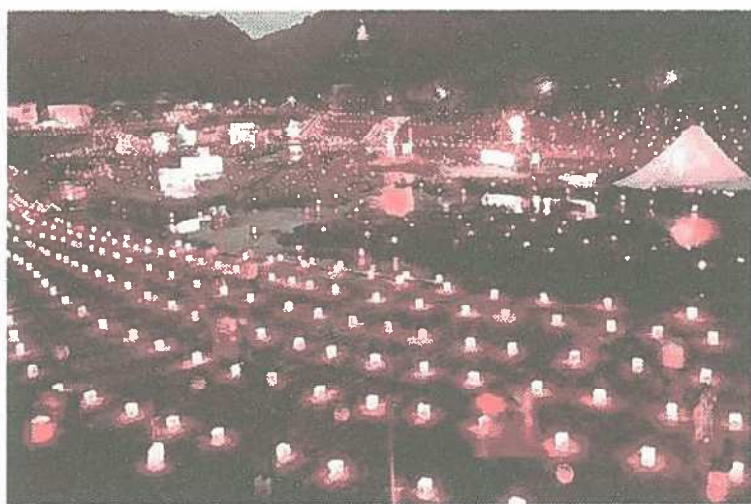
あとがき

1 吉舎町まちづくりビジョンの策定趣旨

吉舎町は古くからの歴史を有し、四季を映すおだやかな山なみとその山麓を流れる馬洗川や上下川、そしてこれらの川に沿って開けた田園風景のなかで、人々は幾代にわたって時を刻み、生産に励み、文化や伝統を育んできました。

平成16年4月の新三次市発足にあっても、長い歴史によって培われた特有の文化や精神風土は吉舎町民の心の底に等しく流れ続けています。

こうした吉舎町の多彩な気風を生かしながら「吉舎町民であることに誇りと喜びを感じるまち」「活気があって豊かさを享受できるまち」「お互いに支え合い、温かい心が通い合う、住んで良かったと思えるまち」、そんな、吉舎町のまちづくり活動を進めるにあたって、住民と行政が協働の基に、広範なまちづくりに関わるそれぞれの主体が、町域全体を視野に置いた共有の目標に向かって取り組んで行く「道しるべ」として策定するものが「吉舎町まちづくりビジョン」です。



2 「吉舎町まちづくりビジョン」の改定に当たって

住民自治の目的は、「自分たちの町は、自分たちで創る」の理念に基づき、住民の自主性と民主的精神を尊重し、相互の絆を深め、具体的な活動を通して地域の健全な発展に寄与することにあります。

自分たちの町・地域に対する関わり方、住民同士の関わり方、住民の思いや姿勢がまちづくり活動の原動力となります。

平成18年3月（2006年）に吉舎町の住民自治組織が取り組むまちづくりの将来像とその実現方向を描いた「吉舎町まちづくりビジョン」に基づき、11年間にわたり吉舎町のまちづくり活動を進めてきました。

しかし、今日、長寿化社会を迎えるとともに人口の減少、空き家の増加、公共交通の変化など吉舎町を取り巻く環境は大きく変化してきました。

このことから、まちづくりビジョンを社会環境の変化を踏まえたものとし、吉舎町の多彩な特長や個性を生かしながら町全域を視野に置いて、共有する地域課題を克服し、みんなが住んでいることにしあわせを感じ、生き生きと暮らしていけるよう、これまでの「吉舎町まちづくりビジョン」を発展的に見直し、「人・教育」「交流」「定住・環境」の方針を基に改定を行うことにしました。

3 吉舎町まちづくりビジョン改定の背景及び地域の課題

(1) 人口の減少

吉舎町の人口は3,893人(平成29年8月末)で、合併時に比較して76%に減少しています。特に15歳以下の年少人口は9.5%と減少が大きく、生産年齢層は44.8%、65歳以上が45.7%、75歳以上が27.3%と長寿社会化の中で高齢者の比率は高まっています。

(2) 生活環境の衰退

①公共交通の利便性が低下しており、高齢者などが生活用品の確保や医療・福祉面で苦慮されています。

②鳥獣被害や耕作放棄地・空き家が増えており、地域ぐるみで自然と共生した美しい里地・里山・里川づくりが必要です。また、町内の商店が少なくなり、生活用品が十分に確保できないなどで日常生活に不便を感じています。

(3) 住民自治活動の推進

①町域を一体とした多様な主体が、まちづくり活動に参加しやすい仕組みをつくり、考え、決めて、行動する「住民自治」がこれまで以上に求められています。

②住民生活の利便性を高めて、賑わいと活気に満ちたまちとなるよう拠点性を高めたまちづくりが必要になっています。

③地域の伝統行事、空き家・貴重な動植物などの資源を活用するとともに保全・活用し、伝承していく体制づくりが必要と思われれます。

(4) 地域コミュニティの活力低下

①町内6地域での住民参加の活動は定着しているものの、地域間のつながりが薄いと感じられ、吉舎町としての一体感が希薄であると感じられています。また、活動の担い手が恒常化しており、地域の人々が培ってきた経験や技術を生かして、多様な人材の参加が望まれています。

②「安心して子育てができる町、若者が希望の持てる町、高齢者が生き生きと暮らせる町」づくりをめざして、住民自らが日常生活の中における地域の共通課題について、みんなが協議・検討する仕組みづくりとルールをつくり、少子化・長寿化社会に対応した総合的な地域活動を推進することが求められています。

③山野草・希少な生物など地域資源が保全され、歴史・伝統・文化にふれあい、学び、そして育み活用され、活力あるまちづくりが望まれています。

(5) 高齢者世帯の増加に伴う福祉や防災・防犯活動への不安

核家族化や高齢化・少子化が進み、地域の繋がりや助け合う心が薄れてきているといわれる今日、生活のあらゆる場面で身近な人が支えあい、助け合う“地域の力”を高めていくことが望まれています。

(6) 児童・生徒数の減少

吉舎町では、小学校・中学校に加え日影館高校があり、未来の担い手である子どもたちが夢と希望を抱き、将来に向かってたくましく生きる力を持ち、ふるさとに誇りを持てるよう、各学校との連携を深め、地域全体で健やかに育てていくことが必要になっています。

(7) 安全・安心な暮らしづくり

①地域の見守りや支えあい、高齢者や子どもたちが安心して快適な日常生活をれるよう集落・地域で住民同士の絆を強め、行動することが必要です。

②東日本大震災や県内での大規模土砂災害などから防災意識が高まり、住民間の結びつきが強くなり意識されるようになっており、住民が一体となって防災・減災に取り組むことが必要になっています。

4 吉舎町まちづくりビジョンの期間

新たな「吉舎町まちづくりビジョン」の計画期間は、平成29年から平成33年までの5年間とします。

5 吉舎町まちづくりビジョンの将来像

5年後、10年後に「こんなまちになったらいいのにな」と、描いた吉舎町の将来像を「自然がきらめき 学びあい ふれあい 人が輝く まち きさ」とします。

6 吉舎町まちづくりビジョンの基本方針

「吉舎町の拠点を活かし、地域力高まるまちづくり」を推進する基本方針は従来の「人・教育」「交流」「定住・環境」の3点とします。

(1) 人・教育・・・人づくり・地域の和・学びのまち きさ

まちの顔をつくっていくのは、このまちに生活する私たちです。人の輪・地域の和を大切に、学び合い、自立した住民自治組織を創っていきます。小学校、中学校、高等学校が町の中にあることを大切にし、伝統ある地域の教育力を一層高め、住民の支えとなっている日影館高校との連携を深めていきます。

(2) 交 流・・・出会い・ふれあい・心かようまち きさ

吉舎町の豊かな交流資源を活用し、人・物・情報の「交流」によって、まちの活力を高め、そこに生まれる出会いやコミュニケーションから新たなビジネスや地域文化を「創造」し、元気で活力ある町にしていきます。

(3) 定住・環境・・・自然を守り 安心して暮らせるまち きさ

日本らしい原風景といえる美しい里山の残るまち、その豊かな自然のなかで、環境をいつくしんで守り、共生し、町民の持てる特性を生かして助け合い、安全で安心して快適に暮らせる定住のまちづくりを進めていきます。

7 基本施策、実施方針及び活動計画の具体的な推進について

吉舎町まちづくりビジョンに示した具体的な取り組みは、策定主体である吉舎町自治振興連合会が中心となって、町内6地域の自治振興会の主体性・自発性を尊重しながら、コーディネートし、更に、多様なまちづくりに関わる住民や活動組織・団体及び三次市と相互に連携し、補完し合いながら協働して実施するものです。

また、吉舎町自治振興連合会は理事会及び事務局長会で、三次市吉舎支所の支援及び助言を得て、定期的に進捗状況を検証し、計画の適切な推進を図るものとします。

吉舎町自治振興連合会と町民が協働により実施する基本施策、実施方針及び具体的な活動計画は次ページの通りです。



吉舎町まちづくりビジョン

吉舎町まちづくりビジョンの基本目標（将来像）

自然がきらめき 学びあい ふれあい 人が輝く まち きさ



拠点を活かし地域力高まる まちづくり

吉舎町まちづくりの基本方針

人・教育

人づくり 地域の和
学びのまち きさ

基本施策①

まちづくりの担い手を支える まち

- 実施方針 地域づくり活動の中で役割を分担して担い手を育成
 - ①活動計画 自治振興会活動の主体は部会活動
- 実施方針 関係団体と連携して担い手を発掘・育成
 - ①活動計画 連絡協議会の開催
- 実施方針 若者、女性や高齢者のエネルギー能力を活用
 - ①活動計画 各対象者別研究会・懇話会等の開催
- 実施方針 ボランティアを支える人間関係を創る
 - ①活動計画 ボランティア対象者の発掘及び組織づくり（人材バンク）

吉舎町まちづくりの基本方針

交 流

出会いふれあい
心がようまち きさ

基本施策①

自然と伝統に 出会う まち

- 実施方針 伝統的な民芸・祭り、行事などの継承及び保全
 - ①活動計画 辻の「神殿入」、敷地の「葉牡丹年賀状」などの継承
- 実施方針 山野草や希少生物などの地域資源の保全活動
 - ①活動計画 ヒガンバナ・ユキワリイチゲ・カタクリなどの保全活動
 - ②活動計画 三次市の鳥ブッポウソウやホタル、ダルマガエルなどの保護活動



吉舎町まちづくりの基本方針

定住・環境

自然を守り 安心して
暮らせるまち きさ

基本施策①

自然を守り 環境にやさしい まち

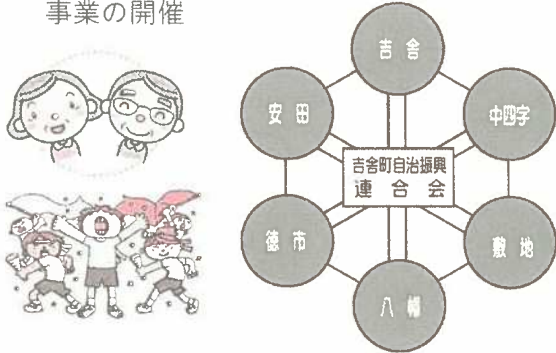
- 実施方針 空き家を活用した定住促進
 - ①活動計画 空き家の実態調査及び空き家バンクの活用
 - ②活動計画 移住者の受け入れ
- 実施方針 生活環境の改善・美化の推進
 - ①活動計画 町内・地域内の一斉清掃の実施
 - ②活動計画 ゴミの減量と適正な分別
 - ③活動計画 エコステーションの活用
 - ④活動計画 身の回り・地域で花園づくり
- 実施方針 健康づくりの推進
 - ①活動計画 健康づくり講座（健康サロン…運動・食事・休養）の開催

基本施策②

自治組織が つなぎ合う まち

- 実施方針 6地区自治振興会におけるコミュニティ活動の推進

- ①活動計画 各地区での運動会・ふれあい祭り等主体的事業の開催



- 実施方針 コミュニティセンター、交流センターを人が集う拠点にする

- ①活動計画 サロン等活動団体・組織の自主的な活動の場づくり
- ②活動計画 自治活動の拠点施設（生涯学習センター）の整備促進

- 実施方針 連合会組織での活動体制の改善

- ①活動計画 連合会組織体制の整備検討会設置及び確立
- ②活動計画 連合会と町内の各種団体等と情報交換会の開催
- ③活動計画 研修会の開催

基本施策③

学校（小・中・高）と 共に学ぶ まち

- 実施方針 日彰館高校を中心に保育所、小、中学校、地域の連携促進

- ①活動計画 連絡協議会、交流研究会の開催
- ②活動計画 クラブ活動（運動部・文化部）学校行事の支援

- 実施方針 生涯学習の推進

- ①活動計画 きさ楽生塾の開塾
- ②活動計画 吉舎図書館の充実促進

基本施策②

文化でにぎあう ふれあいの まち

- 実施方針 吉舎ふれあい祭りの継承

- ①活動計画 運営企画の発展及びスタッフ、サポーターの確保

- 実施方針 拠点施設を利用した文化活動の展示・競演・共演

- ①活動計画 新設ホールの活用体制づくり及び利用の拡大



基本施策③

人や地域でつなぐ 心通う まち

- 実施方針 吉舎町の情報を積極的に発信

- ①活動計画 「まるごときんさい」の発行
- ②活動計画 「ホームページ」の掲載
- ③活動計画 町内及び地域の各種案内マップの作製・更新

- 実施方針 拠点施設を活用した交流の場づくり

- ①活動計画 文化施設、スポーツ施設、交流体験施設等の活用

- 実施方針 空き家を活用した憩いの場づくり

- ①活動計画 サロンやシェアハウス等としての利活用



基本施策②

共に安心して暮らせる まち

- 実施方針 自主防災活動の推進

- ①活動計画 防災マップの更新・周知
- ②活動計画 災害想定訓練の実施

- 実施方針 集落コミュニティの醸成

- ①活動計画 常会等の定期的開催の常態化

- 実施方針 福祉活動の充実

- ①活動計画 高齢者への配食サービス等による声掛け
- ②活動計画 高齢者・児童等の見守り、助け合い

- 実施方針 地域に根差した交通手段の確保

- ①活動計画 交通安全指導の定期的な実施

- 実施方針 農作業の事故防止

- ①活動計画 事故防止の啓発及び互助制度の運用



基本施策③

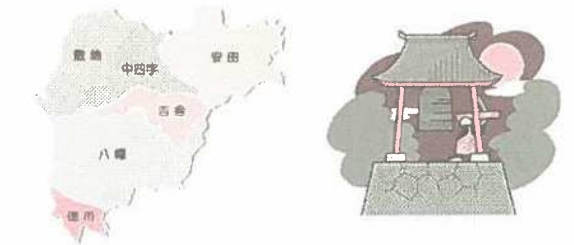
伝統・文化をつなぐ まち

- 実施方針 文化財等の保全・伝承

- ①活動計画 奥家住宅、神社・寺院、城跡、お堂、石仏、天然記念物等の保全・継承

- 実施方針 地域文化の掘り起こしと創造

- ①活動計画 城跡等の整備





あしがき

吉舎町自治振興連合会では、平成18年3月に策定した「吉舎町まちづくりビジョン」に基づいた活動を多面的に検証するとともに、吉舎町が直面している課題やこれからの活動計画、ビジョンを三次市吉舎支所と共に語り合いながら、住みよい・住んで良かったと思えるまちづくりに向け、検討してきました。

このビジョンを基に住民自治組織において、吉舎町のまちづくり活動を進めるにあたっては、吉舎町自治振興連合会に結集する各自治振興会と様々な市民活動組織・団体や三次市と相互に連携・補完しあって活動を進め、心ゆたかな吉舎町を築けるよう努めてまいります。

吉舎町自治振興連合会

〒729-4211 広島県三次市吉舎町吉舎 718-1
TEL・FAX 0824-43-7272